

第35回定期総会開催! YOUNG BLOOD Vol.158

【発行責任者】JR 連合青年・女性委員会 議長：高杉 恭平

【編集責任者】幹事：濱崎 由伸



2026年9月12日(土) ウィンクあいち(愛知県)において、JR 連合青年・女性委員会「第35回定期総会」を開催しました。全国から仲間が集い、これまでの活動を振り返るとともに、安全の確立や組織強化・拡大、地協活動、ユースラリーなど、これからの青年・女性委員会活動について議論を深めました。

仲間との「つながり」を改めて確かめ、次の一年へ向けて新たな一歩を踏み出す総会となりました。

議長挨拶



青年・女性委員会 高杉議長
定期総会以降6名の死亡労災が発生しており、行動指針を活用した安全感度の向上が不可欠である。地協活動の強化で組織拡大、組織力の向上を図り、青年・女性委員会を軸に若手の声を反映させながら変革と団結を推進していく。

来賓挨拶



JR 連合 上村会長
青年・女性委員会の活発な活動はJR 連合の大きな強みであると激励をいただきました。また、過去の鉄道事故を振り返り、安全と信頼の大切さ、一人ひとりが安全を守る重要性についてご挨拶をいただきました。

議長団を務めたお二人



左：中村 旭さん (JR 九州労組)
右：島 真里奈さん (JR 西労組)

円滑な進行にご尽力いただきました。ありがとうございました！

REPORT

議事次第に沿って、2025年度の活動経過を振り返るとともに、これまでの取り組みを踏まえ、2026年度の活動方針を提起しました。総会委員からは「安全」「組織強化・拡大」「労働環境」「ユースラリー」「SNSでの情報発信」「男女平等参画」などについて、11名から発言がありました。それぞれの質疑に対して幹事会が答弁を行い、その後、石川事務長が総括答弁を行いました。2026年度の活動方針が承認され、新たな幹事会体制が発足しました。最後に、高杉議長の団結ガンバローで「第35回定期総会」を締めくくりました。

総括答弁



石川事務長 総括答弁
「当たり前のことを、馬鹿にせず、ちゃんとする」ことの重要性に触れ、全員が同じことを「当たり前」と捉えるためには仲間との交流やコミュニケーションが必要であり、安全は身近な職場から考えることの大切さを述べました。また、「組合員とその家族の幸せ実現」に向け、役員だけでなく組合員一人ひとりが活動に取り組むことの重要性について述べ総括答弁としました。



団結ガンバロー!



新幹事会体制発足!



●2026年度 新役員体制

議長	高杉 恭平 (JR西労組)	幹事	池田 遥香 (JR西労組)
事務長	石川 和磨 (JR東海ユニオン)	幹事	角南 厚志郎 (JR四国労組)
幹事	杉村 輝斗 (JR北労組)	幹事	濱崎 由伸 (JR九州労組)
幹事	伊藤 良亮 (イーストユニオン)	幹事	小林 優太郎 (貨物鉄産労)
幹事	菅間 あさ希 (JR東海ユニオン)	幹事	鈴木 菜摘 (鉄構労)

退任された役員の方々



お疲れ様でした! ありがとうございました😊

(写真左から)
壬生 雅大さん (JR 北労組)
豊島 康平さん (JR 九州労組)
及川 あすかさん (JR 東海ユニオン)
渡邊 渚さん (JR 西労組)

